

第2章 ユーティリティソフトウェアについて

本章では、ユーティリティソフトウェアについて説明します。CD-ROM(サポートCD)には、ネットワーク機能のための設定ツールおよび総合ユーティリティ、マニュアル、プリンター・ドライバが収録されています。Windows環境で利用できます。



- UNIX/Linuxでは、ユーティリティソフトウェアは利用できません。
- Internet Explorer4.0(SP2)以降のブラウザ環境で使用可能です。

ユーティリティソフトウェアを使用する

本製品付属のサポートCDをWindowsパソコンにセットすると、メインメニューが自動的に起動します。



- メニューが自動的に起動しない場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある "Autorun.exe"を直接実行してください。



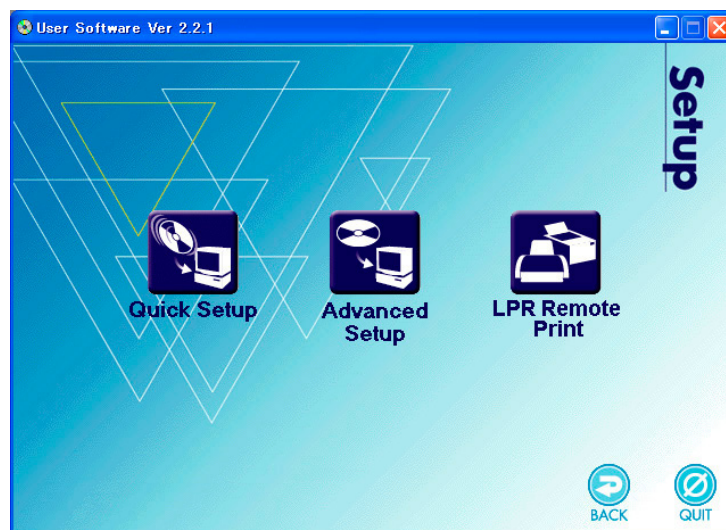
- お読みください
本CD-ROMについての注意事項等が記載されています。必ずお読みください。
- セットアップ
本製品の設定ツール (Quick Setup、Advanced Setup) および統合クライアントソフトウェア (LPR Remote Print) のインストールを行います。
- マニュアル
PDF形式のマニュアル (取扱説明書) です。クリックすると、各マニュアルのリストが表示されますので、参照するマニュアルのボタンをクリックしてください。

セットアップについて

メニュー画面の「セットアップ」を選択すると、本製品の設定ツールを選択する画面が表示されます。目的に合ったツールを選択してください。



- 本製品の初期導入が完了している場合は、LPR Remote Printをパソコンにインストールするだけで、本製品を利用することができます。第3章「LPR Remote Printをインストールする」を参照してください。



● Quick Setup (初期導入時推奨)

本製品の初期導入がウィザード形式で簡単に行えます。また、初期導入に引き続いて印刷クライアントソフトウェアLPR Remote Printをインストールすることができます。本製品の初期導入を行う場合に推奨します。

● Advanced Setup

総合ユーティリティ「Print Manager」を起動またはインストールします。「Print Manager」は本製品の詳細設定と、本製品およびプリンターの管理を行うことができます。

● LPR Remote Print

Windowsから直接印刷するための印刷クライアントソフトウェアと「Network Monitor」をインストールします。LPR (本製品専用) またはIPP、Rawモードを選択することができます。